



Narrative Heart

～想いを紡ぎ、巡る旅～



明治大学 ナナちゃん's

私達は「大学生観光まちづくりコンテスト」をきっかけに檜葉町との関わりを築いてきました。
この関係構築を経て、プランの策定だけで終わらせるのではなく、まちづくりの担い手として
実現化し、今後も継続的に関わっていききたいという強い想いを持ちました。

それは、檜葉町で想いを持って行動されている方々と出会ってきたからです。



目次



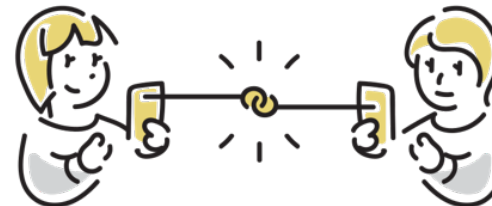
01

檜葉町の現状と課題



04

プランの将来性



02

提案プラン



05

得られる効果



03

実際のインタビュー



06

実現計画

07

新規性





現状と課題



原風景と新風景

原風景

震災前の檜葉町の風景

新風景

震災後の復興が進んだ風景

現状と課題

プラン

実証

将来性

効果

実現計画

新規性

さいごに

原風景と新風景

原風景



震災前の檜葉町の風景

新風景



震災後の檜葉町の風景

現状と課題

プラン

実証

将来性

効果

実現計画

新規性

さいごに

原風景と新風景

原風景



震災前の檜葉町の風景

新風景



震災後の檜葉町の風景

現状と課題

プラン

実証

将来性

効果

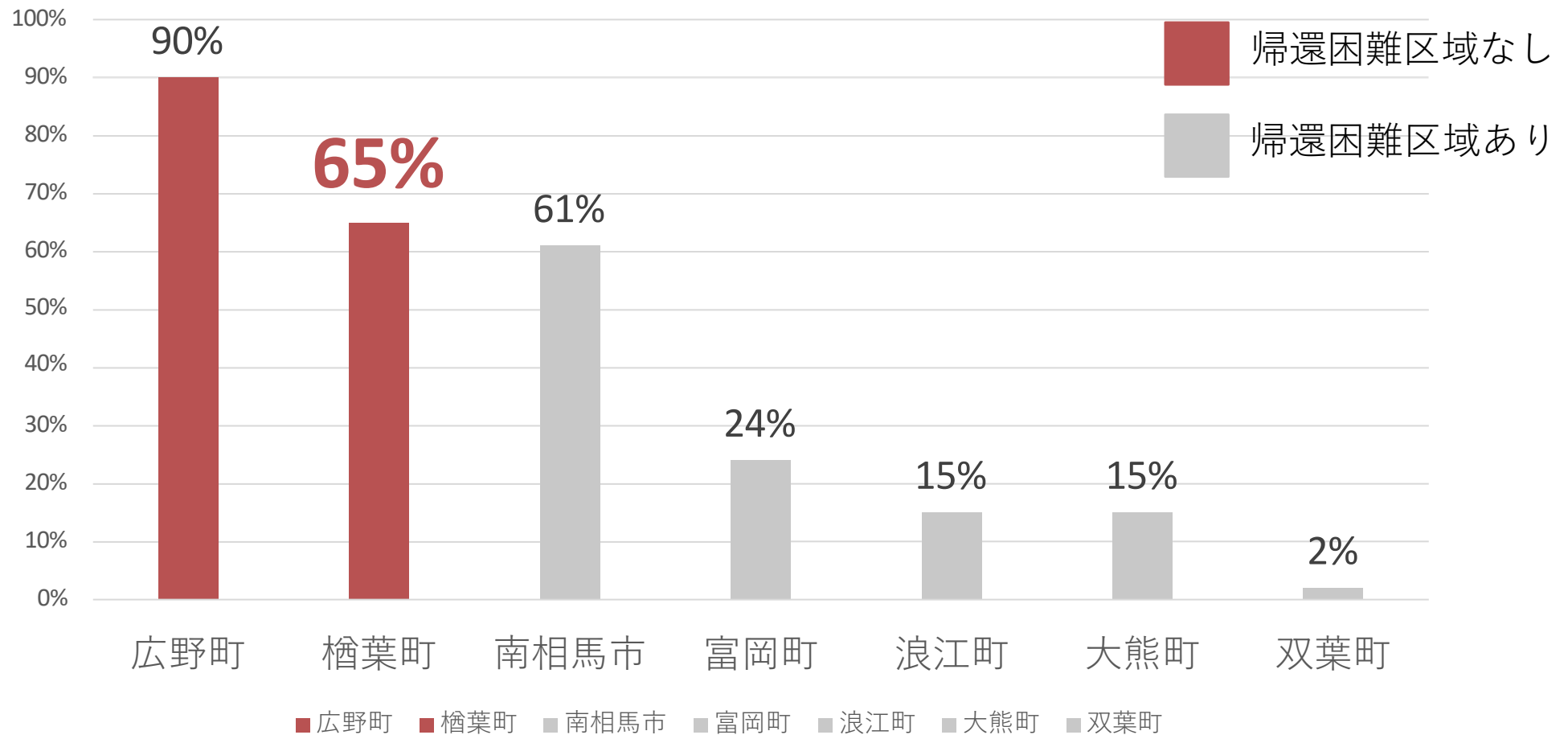
実現計画

新規性

さいごに

転換点にある檜葉町

海に面する市町村の居住率



数字から見る檜葉町

海に面する

(インフラが整備されている)

帰還困難区域
ではない

居住率 65%



帰還者と帰還しない者が拮抗している市町村は
檜葉町だけ！

現状と課題

プラン

実証

将来性

効果

実現計画

新規性

さいごに

震災前に生活していた町民が 帰還する人数は頭打ち状態

現状と課題

プラン

実証

将来性

効果

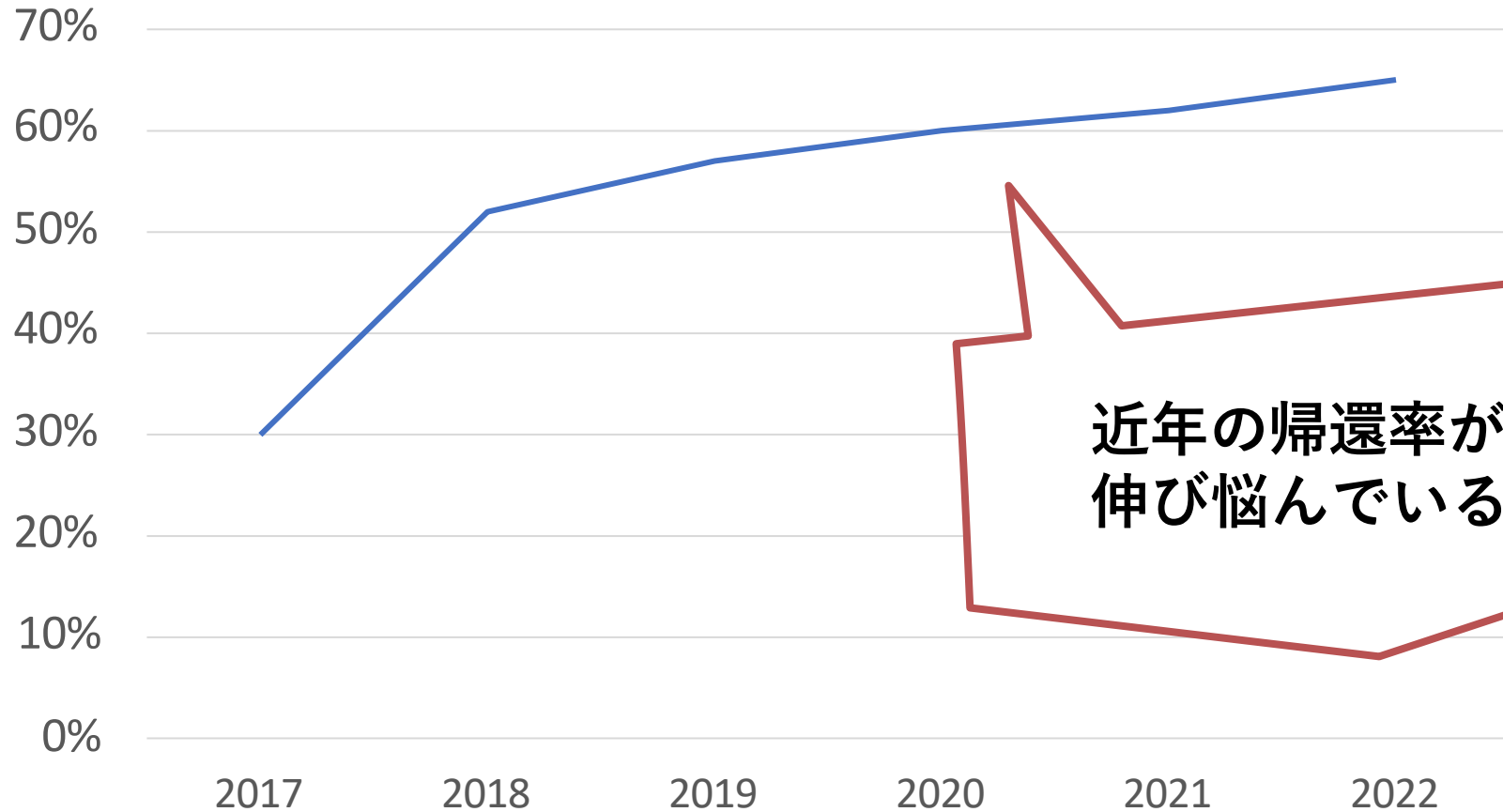
実現計画

新規性

さいごに

数字から見る檜葉町

帰還率の変化



現状と課題

プラン

実証

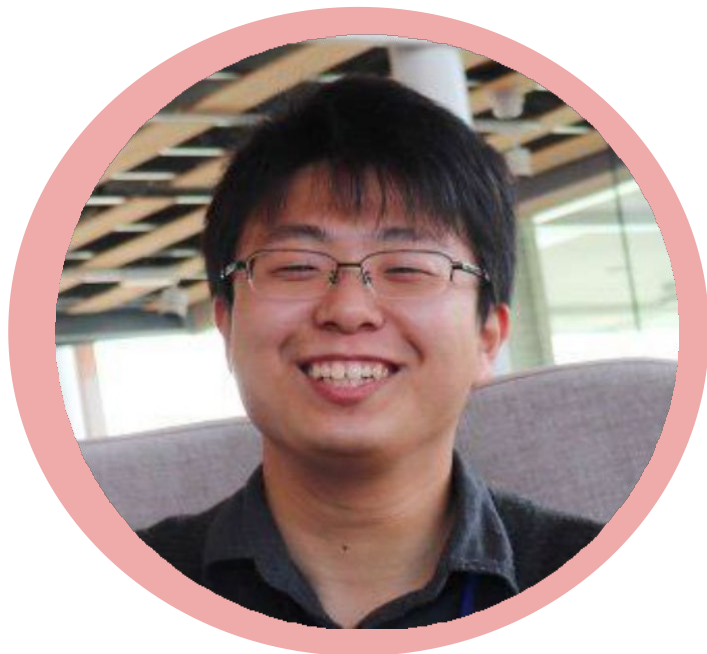
将来性

効果

実現計画

新規性

さいごに



伊藤さん

ならはみらい
「ならはCANvas」施設管理係

まだ帰還していない人は
避難先での生活に根ざしている
希望と悩みが混在

現状と課題

プラン

実証

将来性

効果

実現計画

新規性

さいごに

新風景

を活かして
新規の関係人口を創出する

を活かすために
住民の檜葉町に対する
「希望」と「悩み」を受け止める

① 新規の関係人口を創出する

帰還率が足踏み状態



新しいまちの担い手を創出したい



② 住民の檜葉町に対する「思い」を反映する

住み慣れた「原風景」から
「新風景」への転換



住民の「思い」に寄り添った
「新風景」を目指したい





2回のフィールドワークを通して

榎葉町で生活する方々の



まちに対する思い

に心動かされました



現状と課題

プラン

実証

将来性

効果

実現計画

新規性

さいごに

転換点にある檜葉町の為に 私たちが出来る事は？

現状と課題

プラン

実証

将来性

効果

実現計画

新規性

さいごに

問題定義

私たちが檜葉町の為に出来る事は？

→住民の方々の想いを記録し、次の世代につなげる事

従来の蓄積

被災の記録

変化

目指すべき蓄積

町の変化への
想いの記録

現状と課題

プラン

実証

将来性

効果

実現計画

新規性

さいごに



提案プラン





Narrative Heart

想いを紡ぎ、巡る旅

～まちづくりの転換点を迎えたまちで私たちができること～



提案プラン



人の想いを紡ぐ インタビューツアーリズム

ステップ①-1

檜葉町の方々の想いを集め、触れる旅



人の想いを巡る サイクリングツアー

ステップ①-2

集めた想いを巡り、学び・考える旅



自然言語分析を用いて まちづくりに活用

ステップ②

檜葉町の方々の想いを
活かし・繋げる

現状と課題

プラン

実証

将来性

効果

実現計画

新規性

さいごに

プラン概要

ステップ①

ステップ②

提案内容

インタビューツーリズム

サイクリングツアー

まちづくりへの転用

ターゲット

全国の大学生

インタビューに参加した
社会人の家族と旅行者

12市町村

期間

来年度から3年間

4年目以降

4年目以降

目的

住民の想いを集める

住民の想いを巡り
感じてもらう

想いが反映された
まちづくりの実現へ

手段

サイクリング&インタビュー

サイクリング&AR

自然言語分析

現状と課題

プラン

実証

将来性

効果

実現計画

新規性

さいごに

ステップ①

想いを紡ぐ インタビュートツールのリズム

現状と課題

プラン

実証

将来性

効果

実現計画

新規性

さいごに

ステップ①



人の想いを紡ぐインタビューツアーリズム

檜葉町の方々の想いを集め、触れる旅



ターゲット	全国の 大学生
期間	来年度から 3年間
目的	住民の 想 いを集める
手段	サイクリング&インタビュー

現状と課題

プラン

実証

将来性

効果

実現計画

新規性

さいごに

ステップ①のターゲット

ターゲット

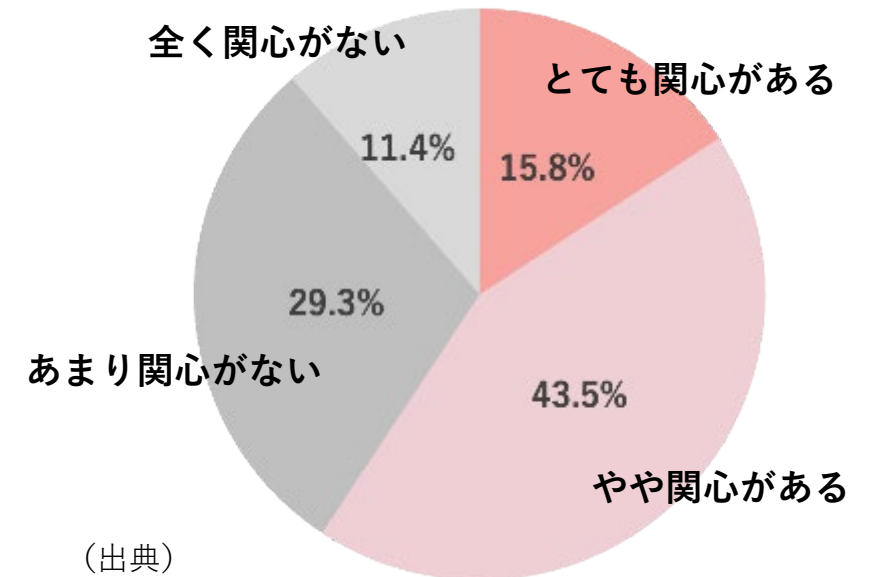
全国の大学生

大学生にした理由

- ①地方創生への興味関心が強いから
- ②檜葉町の学生を受入れる体制が整備されているから
- ③まちづくりの将来の担い手となれる存在だから



地方創生インターンシップ参加への関心度合い
(関東圏の大学生)



(出典)
内閣府地方創生推進室地方創生インターンシップ推進事業

現状と課題

プラン

実証

将来性

効果

実現計画

新規性

さいごに

大学生のメリット



1 | 美しい自然を堪能できる

檜葉町の海、山、川、風、まちなみを肌で感じてください！

2 | 多くの学びを得られる

想いを引き出す傾聴力の向上・新しいまちづくりのプロセスの学習が可能

3 | 自分の成果が地域資源となる

自分が撮影した動画・自分の想いが未来に残り、12市町村の発展に役立つ

現状と課題

プラン

実証

将来性

効果

実現計画

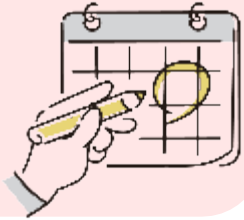
新規性

さいごに

申込からの一連の流れ

申し込み

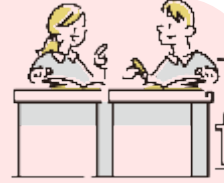
参加希望日の
の提示



日程調整

- 学生インターン
 - ならはみらい
- 上記のどちらかが担当

事前準備



- 檜葉町の調べ学習
- 質問&自己紹介カードの送信

お互いのコトを知った状態で
インタビューが可能に！

檜葉到着

説明

- マニュアル
- 先行実施の動画

上記を活用して
オリエンテーション実施



サイクリング インタビュー実施 動画撮影

COGICOGIで
自転車を借りて、
目的地へ！



振り返り→動画撮影



インタビューを通して考えた
ことを学生が動画に落とし込む

インプットしたものを
しっかりアウトプットする作業

後日

動画をメタバースに挿入

- 家族に自分の成果を伝えることができる
- 他の学生の映像を見る事も可能に！



現状と課題

プラン

実証

将来性

効果

実現計画

新規性

さいごに

プラン例

1日目



檜葉到着

サイクリングで
自然を楽しむ

インタビュー実施

天神岬で疲労回復・宿泊

2日目



自由に観光

インタビューの
全体の振り返り

お土産贈呈
例) 檜葉産さつまいも

帰宅

現状と課題

プラン

実証

将来性

効果

実現計画

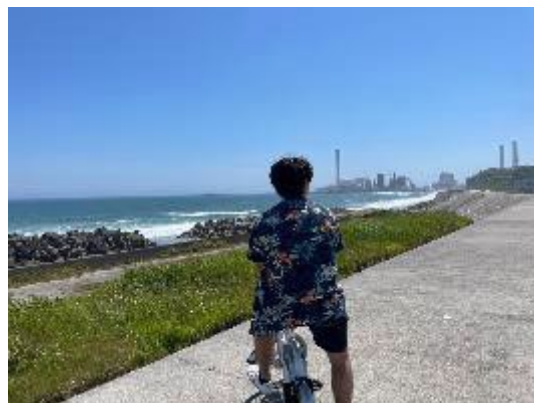
新規性

さいごに

イチオシは...

自然 × 観光

自然も、想いも巡ってください



現状と課題

プラン

実証

将来性

効果

実現計画

新規性

さいごに

なぜサイクリング？

視座が低く
新たな発見ができる！

【押しポイント①】

檜葉町の自然を最大限に身体で楽しみながら、
移動することが可能！



現状と課題

プラン

実証

将来性

効果

実現計画

新規性

さいごに

なぜサイクリング？

【押しポイント②】

檜葉町は、**サイクリングに最適な環境**がある！

- ・貸出自転車も充実
→COGICOGIや天神岬のシェアサイクル
- ・整ったインフラ
→新しく作られた堤防や道路を走れる

【押しポイント③】

檜葉町は、サイクリングでの**回遊性が高い**！

→実際にFWで、サイクリングをしたときは
1時間で5か所ほど周ることができました！



また、遠方にインタビューをしに行く方は
キックボードでの移動も可能です！



現状と課題

プラン

実証

将来性

効果

実現計画

新規性

さいごに

プラン案を聞いた檜葉の方のご意見



桑島さん

ならはみらい 移住促進担当

檜葉町の方々はみんな、それぞれのストーリーがあってそれぞれの経験がある。これまでフューチャーされてこなかった方もまだまだたくさんいる。



普段スポットライトの当たらない人が話す機会に学生との対話で新たな気づきの創出を図る

現状と課題

プラン

実証

将来性

効果

実現計画

新規性

さいごに

学生がやることの意味

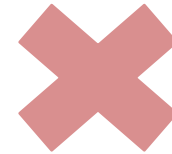
学生が「潤滑油」の役割を果たす



インタビューされる側



大学生



行政機関

行政機関に話しにくいホンネや思いを引き出せる

「外から来た学生」だからこそ、柔らかな対話が可能

現状と課題

プラン

実証

将来性

効果

実現計画

新規性

さいごに

ステップ①

想いを巡る サイクリングツアー

現状と課題

プラン

実証

将来性

効果

実現計画

新規性

さいごに

ステップ①



人の想いを巡るサイクリングツアー



集めた想いを巡り、学び・考える旅

ターゲット	インタビューに参加した 社会人の家族と旅行者
期間	4年目以降
目的	住民の想いを巡り感じてもらう
手段	サイクリング&AR

現状と課題

プラン

実証

将来性

効果

実現計画

新規性

さいごに

サイクリングツアー



ARを活用した 想いを巡るサイクリングツアーの開催



～まちの人達の想いをマップに落とし込むことで、檜葉町をまち全体の想いを紡ぐ伝承地域に～

ARの活用によって

- ・よりリアリティさを持ってまちの人々の**想いに触れる**ことができる
- ・そのままだと見過ごしてしまう**自然**を改めて見ることができる

仕様

指定のスポットに近づくと**通知**が鳴る
→立ち止まりカメラを風景に向けかざすと町民の方の想いをみることができる
ながら運転防止の為、サイクリング中は音声で操作・案内



現状と課題

プラン

実証

将来性

効果

実現計画

新規性

さいごに

ARマップのイメージ図



サイクリングで自然を堪能しながら、特定の場所でスマートフォンをかざす。そこで、町民の思いがわかるインタビュー動画をみて、街の人の様々な想いを巡ることができる！



現状と課題

プラン

実証

将来性

効果

実現計画

新規性

さいごに



実際に私たちも
Narrative Heartを
体験しました！



実際に行ったインタビュー



宇佐見さん

高校生の時に震災を経験し
Uターンで檜葉町に帰還された

Q.まちが新たな形に歩みを進めているが町民として
どう感じていますか？

A.まちが単純に住んでいた時よりも便利になったため、
まちが新しくなっていることにネガティブな感情はない

しかし

「新しい建物はあるが、上手く活用し切れていないのでは」と考え、
「大切に、今あるものも活用したい」という想いを持った。

今後は、
空き家の活用などを自身で行っている活動を通じて
まちに何か貢献したい（まちづくりの当事者として）

現状と課題

プラン

実証

将来性

効果

実現計画

新規性

さいごに

実際に行ったインタビュー



伊藤さん

ならはみらい
「ならはCANvas」施設管理係

Q.震災を経て、新しいものが生まれつつ
変化していくまちに対してどんな想いですか？

A.変わっていく過程で、新しいものが生まれる事には**歓迎**

だけど

なくなっていくものに対して
寂しい気持ちがあるのも正直なところ。
新しいと古いものが共存し合えるまちになるとうれしい

現状と課題

プラン

実証

将来性

効果

実現計画

新規性

さいごに

インタビューを通して 私たちが感じたこと

復興の方向性は、個人で異なる。
立場によって檜葉に対する想いが違う。
それぞれのバックグラウンドを
理解し適切な言葉を紡ぐ必要がある。



ナナちゃん's 神原

震災を通したお話を伺ったことによって
自分の価値観が変わった。
「檜葉のために」「自分が」できることを
考えている人が多かった。



ナナちゃん's 千葉

現状と課題

プラン

実証

将来性

効果

実現計画

新規性

さいごに

実際に行ったインタビュー



平山さん

ならはみらい 移住促進係
ホープツーリズムの企画運営

ホープツーリズムを通じて、アウトプットの重要性を実感。

Q.アウトプットで何を考えさせたいのか

A. 「もやもや」を生み出させたい。

もやもやはいい意味でもそうでなくても、「まちの今後」を考えるきっかけに繋がる。それを生み出すことによって檜葉を離れた後でも、そこで得た「もやもや」から新たな発見や興味、ひいてはその人たちが関係人口として継続的に関わってくれる可能性がある。



「もやもや」というきっかけを
持ち帰ってもらうことが大事

現状と課題

プラン

実証

将来性

効果

実現計画

新規性

さいごに

ステップ①

インタビューが苦手な人は？

現状と課題

プラン

実証

将来性

効果

実現計画

新規性

さいごに

ステップ①

出張学園祭@ならは

現状と課題

プラン

実証

将来性

効果

実現計画

新規性

さいごに

出張学園祭@ならは

【学園祭の概要】

- 時期** : 2023年の秋or冬
場所 : まざらっせ
参加者 : 檜葉町の方々
奥山ゼミ7期生（私たち）
他大学の学生
- 内容** : 学生が主体となったイベント
檜葉町で活動されている方と同じく檜葉町で活動している大学が連携して各々が出店予定
- 目的** : インタビューを苦手とする学生に交流の場を提供すること

まざらっせってどんな場所？

地域と檜葉町がこれからを生ま出す舞台として誕生。移住者と住民の交流を受入れ、檜葉町の活動拠点を目指す場所。

地域の人と学生とが交流する場所としてピッタリ！



現状と課題

プラン

実証

将来性

効果

実現計画

新規性

さいごに

出張学園祭@ならは



私達「ナナちゃん's」の場合

二拠点居住者の「市川さん」と私達「ナナちゃん's」が共同で、
檜葉町の名産である「**サツマイモ**」を使ったパンづくり教室を開催する予定です！



市川さんへのインタビューの様子

【現在檜葉町の為に、活動されていること】

- ・まざらっせで地域交流
- ・自家農園でサツマイモの栽培

〈市川さんからのコメント〉

人に何かをしたら倍にして返してくれるのが檜葉町。
大好きな檜葉町のためになることならぜひ協力したい！



現状と課題

プラン

実証

将来性

効果

実現計画

新規性

さいごに

出張学園祭参加から インタビューツアーリズムへ

＼出張学園祭@ならば／

初対面の人に
インタビューは不安...
でも挑戦はしてみたい！

地域の方々との交流
新たな関係構築

仲良くなった方と
インタビューを行うの
なら怖くない！

仲良くなった地域の方々
と日程調整

後
日

檜葉に戻ってくる！

いよいよ
インタビュー開始！！



＼インタビュー成功／

帰還した住民の方 + 移住者・二拠点移住者 + 学生 = まざらっせ

現状と課題

プラン

実証

将来性

効果

実現計画

新規性

さいごに

学園祭に対する檜葉の方のご意見



桑島さん

ならはみらい 移住促進担当

地域住民・移住者・学生など多様な人々が
集まる場所だからこそ、潤滑油である学生が
主体となってまちを盛り上げて欲しい！



ならはみらい×連携大学での実施に向けて

現在調整中

現状と課題

プラン

実証

将来性

効果

実現計画

新規性

さいごに



将来性



ステップ②

まちづくりへの活用

現状と課題

プラン

実証

将来性

効果

実現計画

新規性

さいごに

ステップ②



自然言語分析を用いてまちづくりに活用

檜葉町の方々の想いを、活かし・繋げる



ターゲット

12市町村

期間

4年目以降

目的

想いが反映された
まちづくりの実現へ

手段

自然言語分析

現状と課題

プラン

実証

将来性

効果

実現計画

新規性

さいごに

どうやって？

まちづくりへの転用方法について

自然言語分析をしたデータを
檜葉町だけではなく、
12市町村全てのまちづくりへ反映します。

「新風景」に抵抗感がある人にも
寄り添える街づくりを実現するために、
私たちが集めた”想い”を活かします。

集まった想いを
自然言語分析してデータ化



檜葉町の
まちづくりへ活用



檜葉以外の
12市町村へ転用



現状と課題

プラン

実証

将来性

効果

実現計画

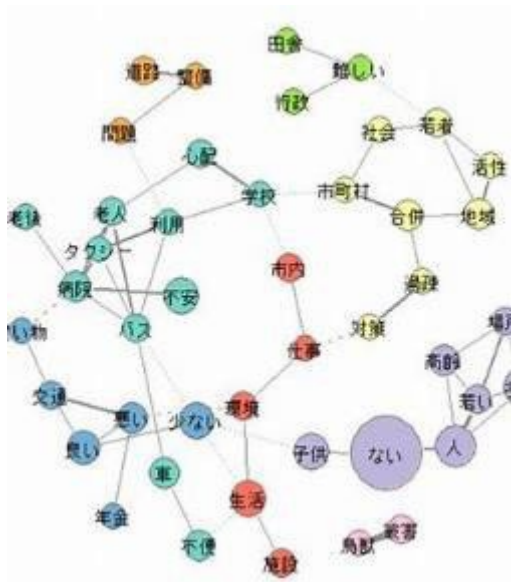
新規性

さいごに

どうやって？

手段

自然言語分析



【自然言語分析とは】

自然言語をコンピューターで処理分析する技術のこと

【分析方法】

サイクリングツーリズムを通じたインタビューで蓄積した人々の想い（言葉）を自然言語ソフトウェアで分類

「子供」「未来」「明るい」

→若者への期待、将来への安心感

住民それぞれの持つ「異なる想い」の「類似性」を掴む



市町村の分析を円滑化できる

現状と課題

プラン

実証

将来性

効果

実現計画

新規性

さいごに



得られる効果



目標とする参加者数

「Narrative Heart」 目標参加者数

年間 **100**人

現状と課題

プラン

実証

将来性

効果

実現計画

新規性

さいごに

予想される経済効果

1回のインタビューツアーにおける1人当たりの消費

- ※1 COGICOGI 6時間パック
- ※2 展望の宿天神 宿泊の場合
- ※3 お土産に関するアンケート

サイクリング	宿泊費	飲食費	お土産など	
1,000円 ※1	+ 4,000円 ※2	+ 7,700円	+ 4,800円 ※3	▶ およそ 17,500円 / 1人当たり

3年間
生産波及効果

$$100人 \times 17,500円 \times 3年間 \times 1.86倍^{※4}$$
$$= \text{約 } \mathbf{976万5000円}$$

※4 観光庁 内部観光消費が我が国にもたらす経済波及効果（2020年）より算出

現状と課題

プラン

実証

将来性

効果

実現計画

新規性

さいごに

予想される効果

しかし、
「ナナちゃん's」の目標は

今後の檜葉町の
関係人口を増やすこと！

現状と課題

プラン

実証

将来性

効果

実現計画

新規性

さいごに

関係人口の増加

直接寄与型とは、まちおこし・むらおこしにつながるようなプロジェクトの企画・運営、又は協力・支援のこと！



普通の旅行者として 檜葉町に観光客が来た場合

全国の宿泊旅行をしている人のうち
直接寄与型関係人口※1になる割合

約**1.80%**

※1

約**20倍**の効果！

約**35.0%**

※2

※1 2019年の国内宿泊旅行回数は1.7億回。このうち、直接寄与型になる割合は301万人であるため、直接寄与型になる確率は約1.8%と推測される

※2 三大都市圏居住者の18.4% (861万人) がどこかの地域の関係人口に。内6.4%が (301万人) が直接寄与型関係人口となる。
インタビューツーリズムで来訪した学生を直接寄与型とすると $301万 \div 861万 = 約35パーセント$ が直接寄与型になることが推測される。

現状と課題

プラン

実証

将来性

効果

実現計画

新規性

さいごに

予想される経済効果

中長期的な社会的効果と共に、

関係人口となった人が住民の想いに寄り添った
まちづくりの担い手になることを目指します！

現状と課題

プラン

実証

将来性

効果

実現計画

新規性

さいごに

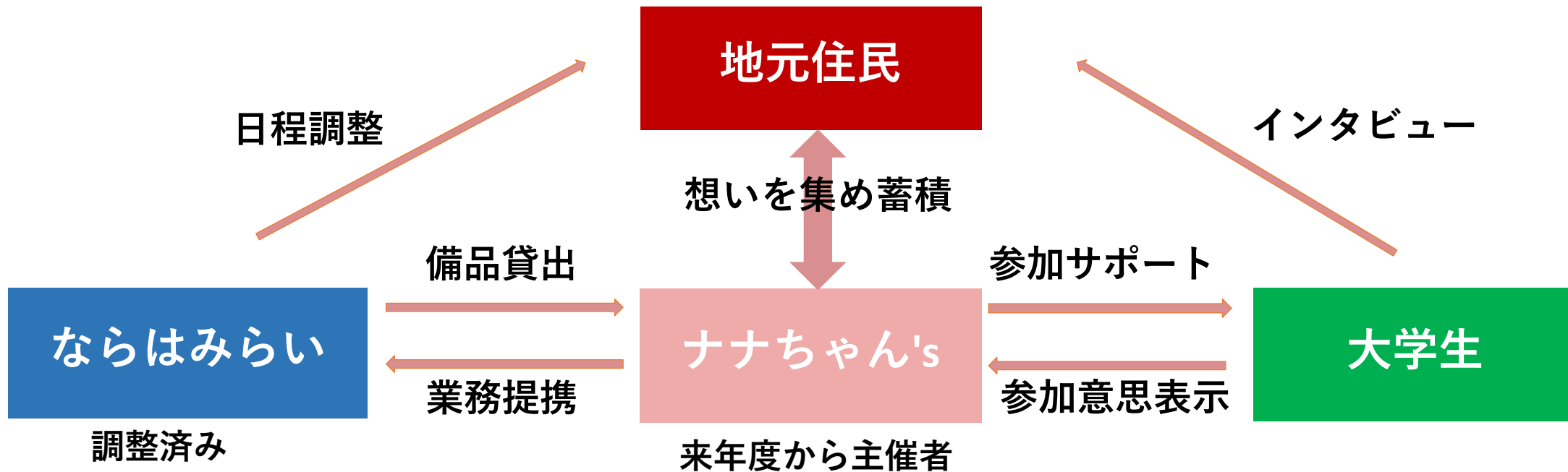


實現計画



実現計画

プラン：Narrative Heart



まちづくりに転用

12市町村

- ・ならはみらい
- ・まなびばならは（明治大学政治経済学部野澤ゼミ）
- ・きどあいらく（明治大学政治経済学部奥山ゼミ）
- ・その他檜葉町と連携をとる学生団体

提携の調整中

集客方法

大学生間での情報共有

ステップ①

年間で**100人**もの学生が
フィールドスタディーなどを目的として訪れています。
これらの大学生に
インタビューツーリズムの存在を知ってもらい、
1) 次の来訪の際に、参加してもらおう。
2) 後輩へ活動を伝えてもらおう。

縦の繋がりが強い大学生が多いからこそ
継続的に、参加者を獲得することが可能！

各コミュニティへの広報

ステップ②

- ・ **マスコミ志望の人**
 - ・ **地域創生に関心のある人**
- が集まるコミュニティへのアプローチ。
インタビューツーリズムの活動を伝え
認知拡大と参加者増加を目指します。

檜葉町で興味を実現させる！！

現状と課題

プラン

実証

将来性

効果

実現計画

新規性

さいごに

繋がり の 広げ方

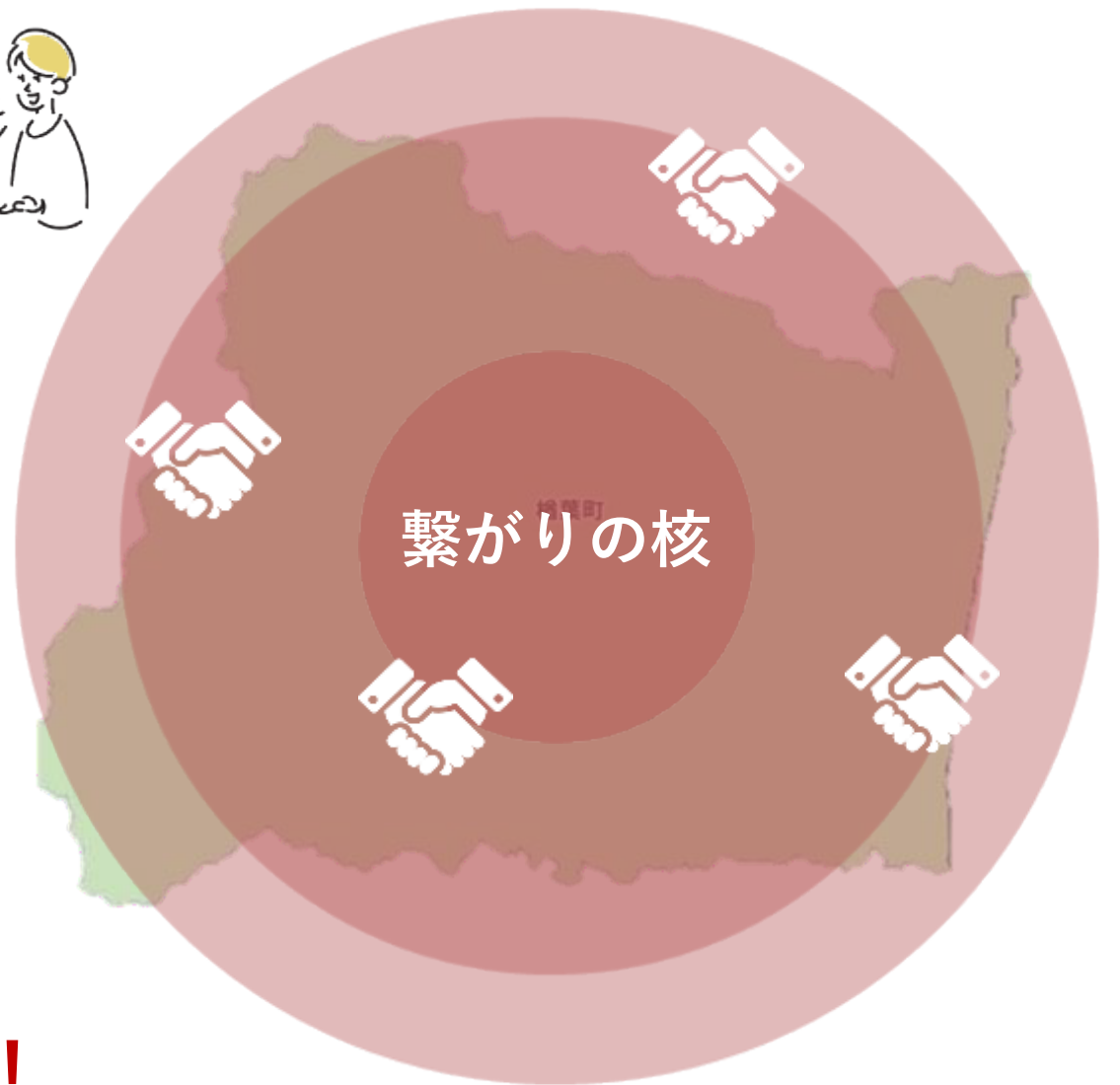


繋がり の 核

大学生が、インタビュー相手をスムーズに選べるように
今回のフィールドワークを通して生まれた
「**私たち**」と「**檜葉町の方々**」とのつながり
を見える化したもの

将来的には、
大学生がインタビューに協力していただいた方から
「他の檜葉町の方」を紹介して頂くことで
繋がり の 輪 を 少 し ず つ 広 げ て い く 事 を 想 定 し て い ま す ！
例）データベース化し、マッチングを行う

**人と人のつながりが強い
檜葉町だからこそ出来ること！**



現状と課題

プラン

実証

将来性

効果

実現計画

新規性

さいごに



新規性



プランの新規性

新規性 1

インタビューを
ツーリズム化した点

新規性 2

人と人とのつながりに
注目した点

新規性 3

もやもやを
持ち帰れる点

新規性 4

参加者の成果が
新たなまちの資源になる点

現状と課題

プラン

実証

将来性

効果

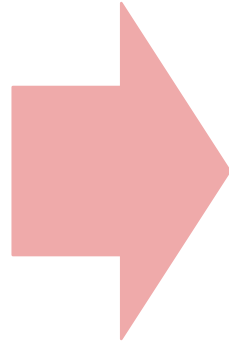
実現計画

新規性

さいごに

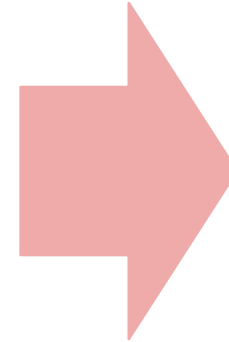
まとめ

まちづくり
の転換点



Narrative
Heart

想いを紡ぎ、巡る旅



人の想いに
寄り添った
まちへ

現状と課題

プラン

実証

将来性

効果

実現計画

新規性

さいごに

さいごに



檜葉町には『ナナちゃんの物語』という
住民によって紡がれてきた話があります



話を伝える本



話に由来するお菓子

現状と課題

プラン

実証

将来性

効果

実現計画

新規性

さいごに

さいごに

檜葉町の方々が **ナナちゃん**の物語に心を揺さぶられてきたように

私たちは「**Narrative Heart**」で想いの循環を作り

檜葉町が住民の想いに寄り添った町になっていくことを目指します

現状と課題

プラン

実証

将来性

効果

実現計画

新規性

さいごに

プラン作成にご協力いただいた方々

ならはみらい 桑島 英理佳さん
永山 光明さん
平山 将士さん
山口 世紀子さん
猪狩 直人さん
伊藤 紘輝さん
元気庵 山内 富子さん
菓子処 かの家さん
福島しろはとファーム
瀧澤 芽衣さん

インタビューにご協力いただいた住民の方

市川 武さん
宇佐見 采花さん
酒村さん
鈴木さん

明治大学野澤ゼミ 4年生の先輩方

現状と課題

プラン

実証

将来性

効果

実現計画

新規性

さいごに

ご清聴ありがとうございました